

第 39 回 GMS 経営勉強交流塾 報告書

日時:2019年12月12日(木)14:00~19:30

場所:株式会社魁半導体

参加人員:12名(企業様2名、GMS10名)

「経営勉強交流塾プログラム内容」

1部 14:00~17:15

1. 山崎理事長ご挨拶

「経営勉強交流塾」参加の御礼と株式会社魁半導体様への感謝のご挨拶。

2. 株式会社魁半導体 登尾課長様より

「産業応用に向けたプラズマ開発装置の開発状況」のプレゼン

プラズマ処理は対象物を表面処理することで接着効果や洗浄効果を高める技術。

① フロントガラス等の湾曲した対象物に有効で、ポリカーボネイトのハード工程でプラズマ処理を行い密着性を高める。

② テフロン親水化

③ 歯科医療:インプラントにプラズマ照射することで、骨との歯馴染み性が向上。

又昨今、粉粒体への処理、殺菌、消煙等に用途が拡大している。

④ 工場見学 装置一式購入の場合は数千万円と高額だが、レンタルでは月額数十万円と研究所での活用されるケースが増えている。

⑤ 質疑応答 GMS 会員より、市場性から見て、トレーサビリティが取れるように設備用のカセットにバーコード付与したいので応用出来ないかの質問があった。

3. GMS 阪本執行役より「4K8K、中国の放送と通信の融合の最新動向」についてのプレゼン

■ 情報入手の基本は情報発信

① 世界主要国の 4K サービスは、日本も含み 2014 年に開始、日本では 新 4K8K 衛星放送が 2018 年 12 月 1 日から開始した

② 次世代通信規格の 5G は、日本では 2020 年の商用サービス開始が 予定されているが、海外に目を向けると、すでに 2019 年より 5G の 商用サービスを開始し、世界的に見ると 2019 年が「5G 元年」と 見ざるを得ない状況である。

③ 中国は、今「イノベーション大国」に急速に変貌しつつある。中国・北京開催の CCBN2019、関連機関の行事に参加・訪問して、先行する放送・通信の中国技術力、イノベーションの現実を見る事ができ、5G 時代の放送と通信の融合が見えてきたと思った。



株式会社魁半導体 会議室にて



懇親交流会「きもちのかたち」

Ⅱ部 17:45～19:30

懇親交流会には、田口社長様、登尾課長様 にもご参加いただき、総勢 10 名で有意義な本音の情報交換ができ有難うございました。

(今後の課題)

今回、参加人員が 12 名と通常より少なく、又師走の忙しい時期での開催は、今後避けるべきである。アンケートの結果から、会員の皆様の関心のテーマは「IoT 導入事例」「ICT 技術動向」「企業間連携、産学官連携」「人材育成」「技能伝承」「事業継承」等の希望が多く、事務局として希望に沿った質の高い、企画を進めて行きたいと考えています。